

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

第2類医薬品

漢方製剤

乙字湯エキス錠クラシエ (オツジトウ)

特 徴

- 「乙字湯」は、江戸時代に著名な医学者の原南陽が「ぢ疾」専門の漢方処方として創製し、その後、処方内容を改良して今日まで広く使用されている薬方です。いぼ痔、きれ痔、便秘に効果があります。
- 穏やかな排便作用により、便通を整えます。
- 体力中等度以上で、大便がかたく、便秘傾向の方の痔核、きれ痔や軽度の脱肛に効果があります。

⚠️ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
他の瀉下薬（下剤）
2. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
(3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）
(4) 胃腸が弱く下痢しやすい人
(5) 高齢者
(6) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
(7) 次の症状のある人
むくみ
(8) 次の診断を受けた人
高血圧、心臓病、腎臓病
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振、 はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の下重篤な症状が起こることがある。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
下痢
4. 1ヵ月位（きれ痔、便秘に服用する場合には5～6日間）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能

体力中等度以上で、大便秘結、便秘傾向のあるものの次の諸症：
痔核（いぼ痔）、きれ痔、便秘、軽度の脱肛



痔核（いぼ痔）



きれ痔

用法・用量

次の量を1日3回食前又は食間に水又は白湯にて服用。

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15才以上）	4錠	3回
15才未満7才以上	3錠	
7才未満5才以上	2錠	
5才未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成分

成人1日の服用量12錠（1錠400mg）中、次の成分を含んでいます。

*乙字湯エキス（1/2量）……………2,070mg

〔トウキ3.0g、サイコ2.5g、オウゴン1.5g、カンゾウ1.0g、ショウウマ0.75g、ダイオウ0.5gより抽出。〕

添加物として、乳糖、ステアリン酸Mg、CMC-Ca、セルロース、メタケイ酸アルミン酸Mg、水酸化Al/Mgを含有する。

〈成分に関連する注意〉

本剤は天然物（生薬）のエキスを用いていますので、錠剤の色が多少異なることがあります。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
（ビン包装の場合は、密栓して保管してください。なお、ビンの中の詰物は、輸送中に錠剤が破損するのを防ぐためのものです。開栓後は不要となりますのですててください。）
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
（誤用の原因になったり品質が変わります。）
- (4) 使用期限のすぎた商品は服用しないでください。
- (5) 水分が錠剤につきますと、変色または色むらを生じることがありますので、誤って水滴を落としたり、ぬれた手で触れないでください。
- (6) 4錠分包の場合、1包を分割した残りを服用する時は、袋の口を折り返して保管してください。なお、2日をすぎた場合には服用しないでください。



健康アドバイス

●便秘を整えましょう



痔の予防のためには便秘を整えることが大切です。偏食をさげ特に食物繊維を含んだ野菜、芋類、豆類、海藻類をとるよう心がけましょう。

●保温と清潔を



毎日入浴して、おしりを清潔にしましょう。入浴は清潔にするだけでなく、おしりを温め血行をよくする効果もあります。

●排便習慣を身につけましょう



毎朝きちんとした排便習慣を身につけ、便秘と下痢をさけるようにすることが大切です。排便をするとき、あまりいきまないようにしましょう。

副作用被害救済制度の問合せ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
☎ 0120-149-931

本剤について、何かお気づきの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

クラシエ薬品株式会社 お客様相談窓口 ☎ (03) 5446-3334
受付時間 10:00~17:00（土、日、祝日を除く）

ホームページ www.kracie.co.jp

発売元 **クラシエ薬品株式会社**
東京都港区海岸3-20-20（〒108-8080）

製造販売元 **クラシエ製薬株式会社**
東京都港区海岸3-20-20（〒108-8080）